

20-32

2020年3月23日

## 「Tokyo Metro ACCELERATOR 2019」の最終審査通過企業を決定しました！

2社が通過、2020年4月から順次実証実験を実施予定


東京地下鉄株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：山村 明義、以下「東京メトロ」）では、東京メトロが保有する経営資源と、スタートアップ企業のアイデアを組み合わせ、新たな価値を共創することを目的としたオープンイノベーションプログラム「Tokyo Metro ACCELERATOR（東京メトロアクセラレーター）2019」の最終審査通過企業を決定しました。

「Tokyo Metro ACCELERATOR 2019」は、「Keeping You on the Move～みんなが自分らしくつながる未来へ～」というコンセプトのもと、「CONNECTION（つながり）」、「WORK（働き方）」、「WELLNESS（健康）」をテーマとし、2019年12月に協業パートナー企業の募集を行いました。

応募総数130件に対して、2度の審査を経て選ばれた6社の中から以下の2社が最終審査を通過しました。2020年4月から順次実証実験を実施し、各企業と共創を進めていきます。

東京メトロは、幅広い外部連携を通じ、引き続き新たな価値創造に挑戦してまいります。最終審査通過企業及び共創提案の概要は、別紙のとおりです。



最終審査通過企業	共創提案の概要
ゲシピ株式会社 	東京メトロ沿線でのeスポーツジムの運営と裾野拡大に向けたイベント実施
株式会社魔法アプリ 	VR技術を活用した電車・地下鉄恐怖症の克服に向けた取組み

**「Tokyo Metro ACCELERATOR 2019」最終審査通過企業及び共創提案内容****1 ゲシピ株式会社****(1) 会社概要**

代表取締役：真鍋拓也

会社 HP：<https://gecipe.co.jp/>

主な事業内容：e スポーツプラットフォーム事業、e スポーツコミュニティ事業

**(2) 共創提案****「東京メトロ沿線での e スポーツジムの運営と裾野拡大に向けたイベント実施」**

安価で気軽に利用できる e スポーツジムの、両者の共同事業として沿線住民や駅の利用者に提供します。あわせてジム利用者や e スポーツプレイヤー向けのイベントも都内各地で定期実施し裾野を拡大するだけでなく、ジム間やイベント会場との新たな旅客流動も実現します。

**2 株式会社魔法アプリ****(1) 会社概要**

代表取締役：福井健人

会社 HP：<https://www.magiappltd.com/>

主な事業内容：不安障害等曝露療法 VR ソフトウェア開発事業

**(2) 共創提案****「VR 技術を活用した電車・地下鉄恐怖症の克服に向けた取組み」**

電車に乗ることなどが苦手な「パニック障害」は、日本国内で 120 万人以上の方が経験すると言われています。VR 技術を活用した克服のための「曝露療法」を東京メトロが支援することで、安心して電車に乗ることができる環境作りを進めていきます。

**(参考) 「Tokyo Metro ACCELERATOR 2019」最終審査選考企業**

- ・株式会社クリエイティブエージェンシーヒント
- ・ゲシピ株式会社
- ・一般社団法人 SEA
- ・株式会社魔法アプリ

他 2 社